

伊那市創造館 特別展 「伊澤修二 新収蔵写真展示」のお知らせ。

伊那市創造館からのお知らせです。

4月4日(土)より1階特別展示室にて、特別展「伊澤修二 新収蔵写真展示」を開催します。

伊那市創造館 特別展「伊澤修二新収蔵写真展示」

- ・令和8年4月4日(土)～6月29日(月)
- ・午前10時～午後5時 創造館1階特別展示室
- ・休館日 毎週火曜日
- ・入場料 無料

○伊那市創造館では、東京藝術大学連携40年記念として、特別展「伊澤修二新収蔵写真展示」を開催します。

この展示は、令和4(2022)年に創造館に新しく収蔵された伊澤修二関連の写真を初公開するものです。

また、伊澤修二による音楽教育や、晩年に手掛けた吃音矯正の施設「楽石社」などについても紹介します。

展示写真資料・明治期～大正期の写真 全13枚など

- 明治31年11月 東京盲啞学校にてグラハム・ベル氏が講演会を行った際の記念写真
- 明治44年 東京音楽学校講堂にて開催された還暦祝賀会における伊澤修二
- 大正元年 楽石社前にて記念写真

ほか

- 添付資料

創造館だより 2026年3月号 裏面

本件に関するお問い合わせ先

東京藝術大学連携40年記念

今年、東京藝術大学と伊那市(旧高遠町)が連携事業を始めて40年になります。そのことを記念して、2022年に創造館に新しく収蔵された伊澤修二関連の写真を初公開します。

高遠藩出身で東京藝術大学の前身である東京音楽学校の初代校長として活躍した伊澤修二(1851-1917)の功績を顕彰するため、1987年に伊澤修二記念音楽祭を開催したことから、連携が始まりました。

伊澤修二は、日本の近代教育の先駆者であり、1875年から1878年まで文部省の命でアメリカに留学、マサチューセッツ州ブリッジウォーター師範学校で師範教育を学びました。その間、ルーサー・メーソン氏から西洋音楽の基礎を、また電話発明直後のグラハム・ベル氏から、視話法(口話法)を習得しました。帰国後「むすんでひらいて」「蛍の光」などの曲を日本に導入し、唱歌教育の基礎を築きました。

さらに東京音楽学校(現・東京藝術大学)初代校長として西洋音楽教育を確立、東京盲啞学校校長、台湾総督府学務部長、東京高等師範学校校長などを歴任し、晩年にはベル氏から得た知見を基に、吃音矯正の先駆けとして「楽石社」を設立しました。

特別展 伊澤修二 新収蔵写真展示



明治31年11月、東京盲啞学校にてグラハム・ベル氏が講演会を行った際の記念写真。中央にベル氏、左隣に伊澤修二。

4月4日(土)～6月29日(月)

伊那市創造館1階特別展示室

午前10時から

午後 5時まで

※最終入場 午後4時45分

入場無料



明治44年、東京音楽学校講堂にて開催された還暦祝賀会における伊澤修二。

春の日やどの
児の顔も 曇だらけ
穏やかな春風に載せて、新
たな旅立ちの日が近づいて
います。

今月の井月句



伊那市創造館マスコットキャラクター

伊那市創造館 INA-CITY SOUZOU-KAN

〒396-0025 伊那市荒井 3520番地
TEL:0265-72-6220 Fax:0265-74-6829
Mail:szk@inacity.jp



休館日

3月

3日(火)、10日(火)、
17日(火)、21日(土)、
24日(火)、31日(火)

開館時間 午前10時～午後8時(学習室)
午前10時～午後5時(展示室)
※展示室の最終入場は午後4時45分です。

※お車でお越しの方は、「いなっせ駐車場」をご利用の上、
駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。